

電照6～9月出し栽培に適する夏秋スプレーギク「サザンサマーピンク」

到花日数が短く、開花が安定している電照6～9月出し栽培に適した夏秋スプレーギク新品種を育成

背景・目的

- ・スプレーギクの夏季の安定生産において、暑さに強く、電照抑制による計画的出荷が可能な品種育成が求められている。
- ・6～9月出荷での到花日数が短く、夏の高温の影響を受けにくい淡桃系の夏秋スプレーギクを育成する。

成果の内容

【品種の特徴】

- 花弁色は淡桃色で、緑心のシングルタイプ
- 立葉性で、草丈伸長性に優れ、切り花重も重い
- フォーメーションが時期を問わず安定
- 到花日数は6月出し栽培で43日、8月、9月出し栽培で52、53日と、他品種に比べて短い
- 過去3ヶ年間(26～28年度)の8月出し栽培における到花日数の年次変動が小さい

【品種育成までの経過】

- 平成24年度に交配、25年度に個体選抜し、26年度に系統選抜
- 27、28年度に花き部、徳之島支場、フラワーセンター、現地(曾於、大隅、始良、沖永良部)で、系統適応性検定および現地適応性検定を実施し、生育特性や切り花品質が優れた系統として評価
- 28年度に品種登録出願
- 29年度、「サザンサマーピンク」として出願受理



サザンサマーピンクの花容・草姿



花の拡大
立弁で緑心が美しい

導入メリット

① 到花日数が短い

- ・既存のサザンシリーズより収穫日が早いため、農薬散布を1～2回減らすことができる

⇒ **コスト削減, 省力化**

- ・桃系「サザンチェルシー」等より早く出荷できる

⇒ **出荷時期の分散化**

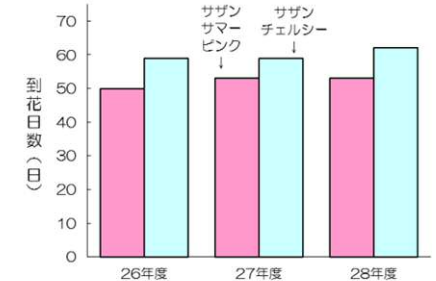
- ・黄系早生品種「サザンライク」等と同時期出荷ができる ⇒ **有利販売**

② 到花日数の年次変動が小さい

- ・計画的な出荷ができる ⇒ **相対, 有利販売**

3作型における各品種の生育・開花特性 (施設栽培)

品種名 <花色>	作型	到花 日数 (日)	収穫時 草丈 (cm)	85cm 切花重 (g)	フォー メー ション
サザン サマーピンク <淡桃>	6月	43	109	91	B
	8月	52	111	82	B
	9月	53	117	80	B
サザン チェルシー <桃>	6月	53	105	68	B
	8月	61	109	73	B
	9月	55	95	63	A～B
サザン マイルド <淡桃>	6月	57	87	47	A～B
	8月	59	92	64	B
	9月	54	89	65	A～B
サザン ライク <黄>	6月	49	128	70	B
	8月	56	110	78	B
	9月	49	115	58	A～B



期待される効果

- 離島を含む県内全域(平張栽培、ハウス栽培、露地栽培)で栽培しやすい桃系品種として普及拡大する。

普及対象・範囲
県内全域